

# 令和5年度実施 グループトーク 「みんなで話そう、つながろう！横浜での子育て」開催報告

## 1 目的

次期（第3期）「横浜市子ども・子育て支援事業計画」（令和7～11年度）の策定に向けて、子育てしていて困ったこと、嬉しいこと、わかってほしいこと、あったらいいななど、子育ての本音を話しあい、お話を聞かせていただいて、次期計画の策定に生かすため、令和5年10月から12月に、市内全区で「グループトーク」を開催しました。

## 2 概要

### (1) グループトークの内容

子育てに対する意見やコメントが書かれている「葉っぱ」のカードを見ていただき、グループトーク開始前に、共感するものや気になったものを3枚選んでもらい、自己紹介の際、選んだカードについても紹介してもらいました。

その後、横浜での子育てについて、以下3つのテーマごとに、個人ワークとグループワークを行い、話し合いました。

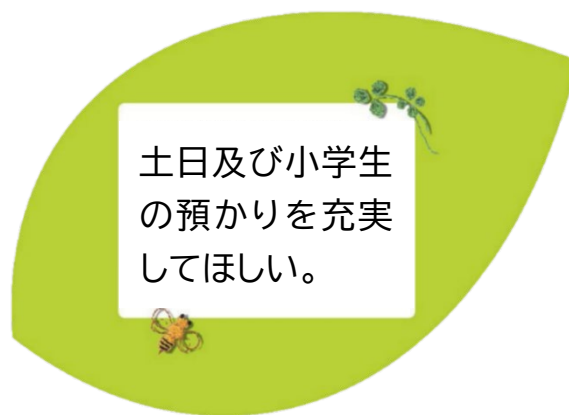
ア 個人ワーク：ふせんを使って、自身の思いや意見などを書き出す。

イ グループワーク：ふせんを模造紙に貼りながら、グループで共有し意見を出し合う。

【テーマ】①「子育てで悩んでいること、困っていること、課題に感じていること」

②「こうなったらいいな、こんな支援があったらいいな」

③感想シェア



※カードの一例です

### グループトークの進め方

これから3つのテーマについて話します。

- 1 子育てで悩んでいること、困っていること、課題に感じていること
- 2 こうなったらいいな、こんな支援があったらいいな
- 3 感想シェア

### グループ内での話の進め方



#### 個人ワーク：5分

思いついたことをなるべくたくさんふせんに書き出します。



#### グループで共有：15分

ふせんを模造紙に貼りだしながら、グループで共有・意見を出し合います。

## (2) 日時・会場・参加人数（開催順）

日時		開催区	会場	参加数	
令和5年10月14日	土	10:00 ~ 12:00	南区	区役所1F多目的ホール	14人
令和5年10月14日	土	14:00 ~ 16:00	港北区	区役所1階 健診会場(予防接種室)	13人
令和5年10月21日	土	10:00 ~ 12:00	瀬谷区	区役所5階大会議室(A、B)	7人
令和5年10月22日	日	10:00 ~ 12:00	旭区	区役所新館2階大会議室	4人
令和5年10月28日	土	10:00 ~ 12:00	中区	区役所7階会議室(701・702・703)	4人
令和5年10月30日	月	10:00 ~ 12:00	栄区	区役所新館1階 健康相談室101・102	5人
令和5年11月1日	水	10:00 ~ 12:00	鶴見区	区役所1階予防接種室	13人
令和5年11月1日	水	10:00 ~ 12:00	西区	区役所3階会議室(3B)	8人
令和5年11月15日	水	10:00 ~ 12:00	泉区	区役所4階会議室(A、B、C)	10人
令和5年11月25日	土	10:00 ~ 12:00	都筑区	区役所1階多目的室	12人
令和5年11月26日	日	10:00 ~ 12:00	磯子区	区役所7階会議室(701・702)	9人
令和5年11月27日	月	10:00 ~ 12:00	港南区	区役所6階会議室 601・602	16人
令和5年11月27日	月	10:00 ~ 12:00	保土ヶ谷区	区役所3階会議室(301・302)	14人
令和5年11月29日	水	10:00 ~ 12:00	緑区	区役所4階会議室(A、B)	12人
令和5年11月30日	木	10:00 ~ 12:00	金沢区	区役所3階1号会議室	5人
令和5年12月2日	土	15:00 ~ 17:00	神奈川区	地域子育て支援拠点かなーちえ	23人
令和5年12月9日	土	14:00 ~ 16:00	戸塚区	区役所3階多目的スペース大A	14人
令和5年12月15日	金	10:00 ~ 12:00	青葉区	区役所4階401~403会議室	10人
合 計				193人	

## (3) 企画・運営

当事者の視点を踏まえて実施するため、市域で活動している子育て当事者グループ（ワイワイ会議）の皆様の御協力のもと、参加型のワークショップを行いました。

### 3 グループトークで出されたご意見について

#### (1) テーマ①「子育てで悩んでいること、困っていること、課題に感じていること」(総数 1,971 件)

<カテゴリ>		<主な内容>	
1	保育・預かりの場の提供	252	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一時預りがうまく使えない。</li> <li>・保育園に何才からでも入れる様にしてほしい。</li> </ul>
2	育て方・しつけ・家庭教育	222	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもともっと一緒にいる時間が欲しい。</li> <li>・子育て正解がないので、これでいいのかな。</li> </ul>
3	子どもの居場所	209	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出産後の手続き全てオンライン化。</li> <li>・第二子になるとフォローがなくなる。</li> </ul>
4	行政手続や公的支援に望むこと	208	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生の居場所がない。</li> <li>・公園が使えない日の子どもの居場所。</li> </ul>
5	家族関係・自分の時間・妊活等	173	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夫との連携に悩む。</li> <li>・ゆっくりごはん食べたい。</li> </ul>
6	子育てにやさしいまち	143	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベビーカー移動困難。</li> <li>・オムツ替え 男性トイレにも!!</li> </ul>
7	働き方	138	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家事、育児、仕事の両立はとても難しい。</li> <li>・在宅ワークだと保育園に入りにくい。</li> </ul>
8	教育関係	132	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の給食は早く実現してほしい。</li> <li>・不登校の子どもが増えている。</li> </ul>
9	地域・人とのつながり	121	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者同士の良いつながりを持つことが難しい。</li> <li>・自治会に子ども会がない。</li> </ul>
10	親の居場所	120	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども抜きで親だけが話せる場がほしい。</li> <li>・学齢期の親の居場所</li> </ul>
11	子育ての相談先	108	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気軽にフラッと相談できる場所</li> <li>・不登校になった時の相談先</li> </ul>
12	子育て情報	102	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報がまとまったサイトがあるといい。</li> <li>・小学校より先の情報がない</li> </ul>
13	産前・産後のケア	33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知っておくべき情報は妊娠中に知りたい。</li> <li>・産後ケアを1年に伸ばしてほしい。</li> </ul>
14	子どもの将来(進学・就職)	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塾に行かないといけないう悩む。</li> <li>・発達障害の診断のある子の将来像が描けない。</li> </ul>

(2) テーマ②「こうなったらいいな、こんな支援があったらいいな。」(総数 1,533 件)

＜カテゴリ＞		＜主な内容＞	
1	子どもの居場所	207	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子供の遊び場（特に室内）がもっとほしい。</li> <li>• 気軽に利用できる居場所</li> </ul>
2	行政手続や公的支援に望むこと	205	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 経済的支援の充実（保育料、手当など）</li> <li>• 移動手段の補助があればいい。</li> </ul>
3	子育てにやさしいまち	163	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ベビーカーで安心して出かけやすい街。置き場も。</li> <li>• 両親とも使える赤ちゃんコーナー</li> </ul>
4	保育・預かりの場の提供	155	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 一時預かりの予約を取りやすくしてほしい</li> <li>• 病児保育利用簡略化</li> </ul>
5	親の居場所	134	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ママパパ同士で話せる場。</li> <li>• 子育て支援拠点を増やしてほしい。</li> </ul>
6	子育て情報	120	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分から探さなくても、情報を得られると助かる。</li> <li>• 情報が一か所に集まってほしい。</li> </ul>
7	地域・人とのつながり	107	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 親も子どもも色々な人と関わる場を持ってほしい。</li> <li>• 子どもが地域に働きかけられる活動の支援</li> </ul>
8	教育関係	96	<ul style="list-style-type: none"> <li>• P T Aを任意に。親以外のサポート活用。</li> <li>• 小学校の 1 クラスをもっと少なくしてほしい。</li> </ul>
9	子育ての相談先	91	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 小学生の子育てを相談できる場所がほしい。</li> <li>• 相談の 1 つ前に話を聞いてくれるサポート</li> </ul>
10	働き方	89	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 時短期間長くしてほしい。</li> <li>• 非正規こそ子育て支援の拡充を。</li> </ul>
11	育て方・しつけ・家庭教育	73	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 男性向けセミナーの充実、特に出生前</li> <li>• 子供の性教育に力を入れてほしい。</li> </ul>
12	家族関係・自分の時間・妊活等	61	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 夫婦のコミュニケーションとる余裕がほしい。</li> <li>• ふるさと納税で財源流出しているのではないか</li> </ul>
13	産前・産後のケア	29	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 第 2 子でも赤ちゃん教室に参加できるといい。</li> <li>• 産後ケアを 4 ヶ月以上も使えるようにしてほしい</li> </ul>
14	子どもの将来（進学・就職）	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 成長と共に障がい児は分けられる。一緒の学び。</li> <li>• 障がい児が成長の中で地域にとけこめる様に。</li> </ul>

0 50 100 150 200 250

### (3) テーマ③ 「感想シェア」(総数 987 件)

テーマ①、②を話し合った後に、今日のグループトークで得た気づきや思いを振り返って共有していただきました。

<主な内容(要旨)>

○今は0才児の子育てばかりを「子育て」と思っていたけど長く続いていくもので先は長く困りごととはつきないとおもった

○これから小学生になったら支援がへるのか…休めると思ってたのに!

○生んだあと「大人と話したい」ニーズ高まる。

○高齢者と子連れの相性の悪さをどうする

○おせっかいおばちゃん続けようと思いました。

○放課後の子供の居場所がないと言う事も全然知らなかった。

○「子どもの居場所」長い期間、不安の種なので、解消して欲しい。

○月曜に休みの遊び場が多いので困ってる。

○場所を使うには人が必要だし大変なんだなと思った。

○中学生になると習い事や過ごす場の選択肢が減るのを初めて知った。

○地域での居場所・相談を求めている人が多そうと思った。

○地区センタープレイルーム小学生が遊べない。

○遊び場、居場所づくりへの要望が多いと感じた。

○学校に行きたくない日に行ってすごせる場所。第3の場所があるといい。

○公園でのボールあそびNGなのが衝撃だった。

○パパの居場所やつながり、学ぶ場についても、やっぱりみんな思ってるんだなあって思った

○ちょっと話せる ほっとできる ぼーっとできる みたいなことを求めている

○顔を見て話がしたいLINEじゃダメなんだ～

○親子にやさしい場所、イベントが(ふえる)あることで無関心の人にも気づきがあるといいな

○場がふえるというよりもどこでも場になるような関係性

○未就学児以上の世代の困り事が聞けて先へのばく然とした不安が具体的な心配になって見えてきた

○情報を得ることは、大変、労力があるとみんなが感じているんだなあ

○引っ越した人に優しくしてほしい!電話番号に市外局番を!

○施設の充実 スーパーでベビーカー置ける場所欲しい!カートに乗せたい

○交通手段が問題になってる。介護、車いすも共通!

○週末に子どもを預けたいと思ってる人は私だけじゃなかった。

○一時あずかりは昔(10年前)とちがって充実しているのだろうと思っていたら違った。

○預かりって大事!!親にとって子と離れることは子と親の心の平和につながる。

- オンライン化がすすんでいる今、いろんな申請がオンラインになるのはとてもよいと感じた。
  - 子育ての必要サービス(食事、交通)は高齢者の人のサービスと同じものが多い。
  - 子育てと高齢の支援で、共通するものは分けなくても良い。
  - 一時保育など母子手帳などの時にいっぺんに登録できるシステム
  - 共働きが増えた今、みんなでお金出し合って外注ってイイナ!
  - 皆、お金の支援が必要であると感じている
  - 夏休みシーズンの子供のご飯問題送迎問題は非常に共感した。
  - 子供を産もうとする時に一番悩む「経済的支援」てやはり大事
  - 多様すぎて、行政も大変だ!
  - 子育て中の交通手段支援をもっと具体的にかんがえてほしい
- 
- 話すことって大切。こういう場あるといい
  - モヤモヤの理由が言語化された。
  - 日頃思ったことを共有できるのがうれしかった。
  - 子育て世代の悩みは共通しているのに、解決していることが少なくてびっくりした。
  - こんなに多く、ずっと長い間同じ悩みがあるのになぜ解決しないのか…。したとしても時間がかかり子育て終わりそう…。
  - 自分と同じことを思っている人が意外に多いことがわかった。ぜひ意見が反映されると良いなと思う。
  - こういうグループトークの機会をもっと作ってほしい。パブリックコメントだけだと出しづらい人が多いと思う。
  - 家事代行で週1回作りおきしてもらっている。補助あるといいな。
  - 家事代行の時間こどもにむきあうと決めた。
  - (プレパパ期や育児中も)パパへのフォローがもっとあるといいな・・・(家庭内だけではむずかしい 妻から言いにくい)←パパの吐き出すところがなさそう 育休中の孤独感をもうちょっと分かち合える場や仲間がいたらな。
  - ママは周りから色々見聞きすることがあるが、パパの見本は自分の父親しかいない。でも一世代前のパパなので、今の子育てのお手本にはならない。
  - 2018年の話し合いでは、保活と預かり親子の居場所がメインだったけど減ったのは声が届いた証拠でありがたいと思いました。

#### (4) 意見のまとめ

以下は、テーマ①、②の中での主な意見について、関連するものをまとめて整理したものです。

#### ア 産前・産後の支援に関すること

##### <育て方・しつけ>

- マタニティーの時期に子育て世代とかかわることがなく、出産後なぜこんなに寝ないか、全く分からずネットで検索した。もっと早く知りたい、聞きたい。
- 子が昼も夜も寝ないので親がしんどい
- 離乳食がなかなか進まない。食べないときなどがある。
- 注意の声かけが難しい

##### <子育ての相談先>

- 赤ちゃん訪問だけでなく後も定期的に来て欲しい
- 産後(ケア)支援は産じょく期が手厚いが外に出られるような、体力回復、気力の回復ができるような、託児つき講座があるとよい。

##### <子育て情報>

- 赤ちゃん学級にプレママ・パパも見学に行けるようにしてほしい。支援拠点が利用できることももっとアピールしてほしい
- 産婦人科など母親学級や区などの手続きでもっとマタニティー期産後の体験談ききたい
- 赤ちゃんの体重計れる所あるかな?

##### <産前・産後のケア>

- 赤ちゃん会 月齢でなく子どもの成長にあわせてほしい
- 第2子でも赤ちゃん教室に参加できるといい。
- 産後うつのテストを1ヶ月でするのではなく、少しホルモンおちついた4ヶ月(赤ちゃんの健診時とか)にもしたら良いのに。
- 家族に頼れないのか聞かれた。「頼れない家族」なんだからすぐ産後ケアへつなげてほしかった。
- 1ヶ月検診後「定期的に誰かがこちらを気にかけてくれることはないのか」と不安になった(病院通ってた妊娠期のが安心だった)

##### <その他>

- 妊婦や産後の人の買い物支援→高齢者支援と合わせてやれるといい
- 赤ちゃんコーナーが両親とも使える所ばかりだと良いと思います。
- パパ1人で赤ちゃん抱っこしたまま、トイレができなくて困ることがある。赤ちゃん置くベッドが出入り口にあり、便器と離れているので、とてもそこに放置できない…。

#### イ 地域における子育て支援に関すること

##### <地域・人とのつながり>

- 子育て中のママだけでなく、パパや地域の皆さんに関心をもってもらい、つながりをもってもら

う大切さを感じました。

○子育てを終えた方々に気軽に温かい眼差しで今の子育てに参加してもらえるような機会が増えてほしい。

○異学年の交流の話から、異世代交流も良いなと感じました。若いカップルと小学生…とか。世代間の理解がすすむと思います。

○子育て世代の外国人の方との交流の場があったらいい（子ども、親同士の国際交流にもなる）

○地域でがんばっている団体を行政がもっとバックアップしてほしい

○小学生が楽しくかかわれる地域の場がほしい

○サービスじゃなくて、地域でのつながり欲しい

○おせっかいをやきたい人やかかれたい人がうまくつながれる場がほしい。

○町内の婦人部のおばさんに「最近のママは」とイヤミを言われる!!

#### <居場所>

○地域の誰でも利用できるコミュニティスペースがほしい。（子供の見守り、交流など）

○地域ごとに（身近なところに）居場所があるといいな

○こども食堂のような居場所。食事はなくても子どもがふらーっと逃げだしたい時にくつろげる受け皿。

○地域の子育てイベント、参加したいが、午前中はあわただしく参加できない。

○プレイパークのような遊び場を増やす。

○町内会館を子どもたちの居場所として開放できたらいい。

○地域の人、多年令層の人で子どもと遊ぶイベント・場所

○地区センターやコミュニティハウスで子どもが遊びやすく!

○児童館がないので、地域での子育てが難しい

○市・区のイベント(地区センターも)申込みの家族の人数を緩和 or なしにしてほしい。（大人2人 子ども4人）

#### <子育ての相談先>

○地区センター、ケアプラに何でも相談ができるフリーな人がいてほしい。

○ケアプラザが高齢者だけでなく子育てにも力を入れてほしい。ケアプラザは高齢者向けが多い。

○子育ての相談が気軽にできる人や場がない

#### <保育・預かりの場の提供>

○地域で子供の見守り、託児ができるようなつながりがほしい。

○全部のひろばで一時あずかりがあるといい

○一時預かりについてなるべく同じ人に預けたい。

○子サポの両方会員になる予定だが子育ておわった人に周知してほしい!!あずかりさん少ない!!

○子サポではなくちょこっと預かってくれる方をさがしている。

○子サポ、電子マネーで払いたい。小銭を用意するのが大変。

○子サポが手軽に利用できたらいい。日程調整がネットでできたら助かる。



## ウ 保育・教育に関すること

### <保育・預かりの場の提供>

- 入れたい時に保育園に入れるようにしてほしい。(0歳4月じゃなくても入れるように)
- 第一子が保育園に入りやすいようになってほしい。
- 保育園の充実。来年4月に預けられる気がしない…新規枠少なすぎる。こんなに小さい頃から本当に入れたい？
- 早産まれの子が保育園に入りにくい。0才4月入園ができないので保育園に入れても保育料が高いと働かない方がコスパがいいことになるのは変だと思う。
- 小学校は全員入れるのになんで保育園はみんな入れないのか？
- 双子同時に保育園に預けられず、退職した。
- 育休3年取っているが、保育園のわくも少なく、子どもの特性も出てくる時期なので、どこの園でもいいわけではないので困っている
  
- 週末子どもを預けられる場所がほしい(保育園に通っていても)
- 夜勤の時に子供の預け先がなくて困っている。祖父母にお願いできない状況もある。
- 夜にあずける場がほしい
  
- 一時保育の予約、予定に合わせて予約じゃなくて予約に合わせて予定する
- 一時預かりの利用がすぐにできない。事前面談が数ヶ月待ちと言われた。予約がすぐにうまる。
- 育休中の一時保育を利用しやすくなると助かる。
- 一時保育のあずかり状況をリアルタイムに知りたい。状況がわかりにくい。
- 一時保育不透明。横浜市のHPに載っている保育園にtelしても今はやっていないと言われる。定員に達しているからと…他保育園も達していると思うが…?
  
- 病児保育を増やして欲しい。当日の予約がとれない。病院で見てもらってからでないダメなので大変。
- 病児保育を充実させてほしい。仕事ができない。
- 病児保育を利用しやすくしてほしい・遠い。預けられる病気が限られる。
- 病児保育申込可能期間を当日まで延長させてほしい。
- 病児や祝日保育の拡大が必要。私は母子家庭で看護師休めない 2025年問題も考えて。

### <子育ての相談先>

- 区に相談する一歩手前で相談できる場がほしい
- いつもオープンしている地区センターコミハに子育ての相談者がいない!
- LINEの相談は解決策を提案してくる。話が聞いて欲しいだけなのに…
- 相談の1つ前に話を聞いてくれるサポート
- 病児保育・発達について気軽に聞ける所があれば…
- 子どもの発達について気軽に相談する場がない。区や保育園の先生には相談しにくい。
- ひとり親で保育園に子をあずけて働いている。土日に相談できる場がほしい。
- ママは自分のお母さんに相談したりしているが、自分(父)は親には相談しにくい。

### <その他>

- 送り迎えの負担よりも、子どもと1時間でも離れることがどれだけ楽かと思う。
- きょうだいで、保育園が別々、送迎が大変
- 保育園のお昼寝要らない子にはなくしてほしい。
- 子どもを預けることは最初は抵抗あった(ママなのに…)でも預けると一緒に子育てしてくれる仲間ができてうれしかった
- ベビーシッターほどでなくてちょっとしたお手伝い(目だけ貸して)2人目は大変!お風呂も大変
- ちょっと見てほしい。少し預けたい時の先がない
- 保育料が高い!!(0~2才)日割化希望(当欠でなく、一事前申請分だけでも)
- 子どもの一時保育の理由で"リフレッシュ"と言われると少し預けにくい。

## エ 学齢期の子どもに関すること

### <育て方>

- 小五(高学年)習いごと、塾で遊び相手がいない…
- 私立と公立で学習、体験の機会の差がある
- スマホを持つか、持たないか。個人的なことだけど、もう少しルールを話し合える子どもの場がほしい(親)
- 子供たちのSNSの使用について(ゲーム・ケイタイ)
- スマホやSNS 子どもが欲しがるものどこまで与えるか(あまり与えたくない…)
- ケータイ社会。子どもの方が長けてて追いつかない問題がある。

### <子どもの居場所>

- 小学生の居場所の充実。(キッズ、学童以外に、フラリと立ち寄れる場所)
- 少し大きくなった子(年少以上や小学生)の遊び場が困る。特に雨の日曜は行くところがない。
- 地区センタープレイルームで小学生が遊べない。
- 小学生以上でも、安い預かりの場選択肢をふやしてほしい
- 小学生のあずけ先に困っています 土日両親とも仕事があるときがあります
- 小学生のあずかりの子サポの提供会員が少なくお願いできない。
- 公園は小学生とかがボール遊びしていて、未就学児には危ない…遊びにくい。
- 学齢期~中高生の居場所(不登校利用OKの)がほしい。
- 部活に入っていない中学生の居場所。中学の部活が少ないので、地域でできる場がほしい。
- 放課後デイサービスやキッズの午前中の開放ができないか。
- 自転車の練習をする場所がない。

### <学習>

- 小学校の体育、英語などを外部に頼むことで教育の質が上がると思う。
- 子どもの学習が学校の授業だけで十分なのか不安。
- 公立小学校で休むと学校の勉強についていけなくなりがち…。
- 小学校生活の中に子供の選択の機会を増やしてほしい。どの授業をえらぶか、難易度など。意欲や主体性の尊重につながる。

### <給食>

- 学校給食 20 分で完食は短すぎる(会話を楽しめない)
- 給食を充実していほしい。セーフティーネットになっている子もいる!
- 中学校の給食は早く実現してほしい。
- ハマ弁が地産地消になってない。
- 中学校給食当たり前と思っていたのになくて驚いた!

### <子育て情報・相談先>

- 小学生以上の子どもたちへの支援、相談ができる場所が少なすぎる。(学校以外で支援できる場がほしい)
- 小学校の情報が全然入ってこない。
- 小学校入るまでのイメージがつかず、3月はとても不安だった…。
- 小学校や中学校に見学や参加ができる機会を増やしたい。やっても知ることが難しい。
- 小学校親どうしつながり少ない。育児について話したい。
- キッズがどんなことをしているのか分かりやすく周知して欲しい。
- 不登校に対する気軽に話せる場所が通っている小学校や中学校にほしい。
- 思春期のママ向けの相談、情報が充実してほしい。
- 思春期反抗期の悩み。どう相談したらいいか?
- 昼夜逆転してくる(思春期～) 夜も相談できるといいな。

### <不登校>

- 不登校が増えている。
- 不登校の相談先を学校以外のところでしたい。相談できる場がほしい。
- フリースクールが少ない。お金がかかるのでえらびづらい。
- 学校以外の居場所が子どもが自力で通える場所にほしい。(学校に行けないのに) 学校より遠いところに行けない。
- 不登校の学習支援を無料でして欲しい。

### <PTA活動>

- 学童やPTAの情報が知れるところが分からない
- PTAと地域をつなげる仕組みづくりが必要。
- PTAお給料出そう。
- PTAを任意に。親以外のサポート活用。
- PTAなどのしごと各学校で統一すればいい
- PTA業務を軽くし、卒業生も学校活動にサポートできる仕組みは良いと思った。

## オ 障害のある子どもに関すること

### <支援・サービス>

- 保育園も障害児対応少ない気がする
- 複数の障害や病気をかかえていると通院負担が大きい。

- 障害児向けはあるが、軽度の児向けはあまり手厚くない
- 軽度障害児向けプログラム市でできませんか？
- 医療的ケア児の通学に親のつきそい不要になるといいな
- 障害児の送迎は親でしょっていう決めつけがあると思う。
- 障害のある子どもの送迎支援がほしい。
- 放課後デイの質を担保する。金もうけの業者はNO!

#### <居場所>

- 障害のある子もない子も一緒に遊べる場がほしい。障害児支援がもっとほしい。同じ悩みのある親子とつながりたい。児童館がほしい（赤ちゃん～小学生の場所）
- 障害や発達遅れの遅れ、心配のある子の居場所と遊び場がほしい。

#### <教育・進学>

- ウチの子は発達障害の診断のある子ですが、将来像が描けないです。
- 学校の個別支援級の人数が多すぎる。支援学校を拡充してほしい
- 障がい児も一緒に学べる教室がいいが、成長と共に障がい児が分けられていく。  
幼・保までは同じ教室→小・中は支援級→卒業後は普通高校に進学できない。

#### <子育ての相談先>

- 療育センターが小学生以降も頼れたらいい。もしくは就学の時紹介してほしい
- 療育センターを対象年齢上げてほしい。就学児に支援がとだえる。
- 自閉症に関する知識や相談する先がもっと広がってほしい(定員オーバーで療育に通えなかった)障害にしても介護にしてもグレーなところをサポートしてほしい。
- 療育センター初診までに半年もかかる。困る。半年、不安でしかたがない。早く受診したい。

#### <子育て情報>

- 障害児の支援がわかりやすいホームページがあるといい。
- 発達に不安のある小さいお子さんとその家族と接することが多い。インスタやSNSは便利だが不安をあおる広告も多い。情報が多すぎる
- 自分で調べないと障害児支援制度にたどりつかない。児童発達支援デイサービスを紹介してもらえなかった。

#### <その他>

- 発達に不安を抱える親子だけ集まる場所がもっと欲しい。
- 療育の際に、きょうだい児の保育が必要!!
- 障害児のきょうだい、ヤングケアラーになってしまう。がまんさせてしまうのが心苦しい。
- 異性のひとり親+発達障がい、付きそいがむずかしい。

### カ ひとり親家庭に関すること

- フルタイムでシングルで子育て続けるのはムリ。

- 病児保育、小学校学級閉さの際ひとり親が安心して働ける様になって欲しい
- ひとり親で保育園に子をあずけて働いている。土日に相談できる場がほしい
- ひとり親のバスパスを(土日だけでも)子どもと2人~で使えたら出かけられる
- 異性のひとり親+発達障がい、付きそいがむずかしい。
- 離婚成立まで支援がない。

### キ ワーク・ライフ・バランスに関すること

- 夫も妻も育休、産休とりやすくなるといい。
- 育休中に週2回テレワークできる制度あり。隣の部署に父で1年とった人いた。自分も根まわして8ヶ月取得。育休取れていいねと言われて違和感があった。当たり前にした。
- 小さい子がいるパパは残業させない風土。になって行ってほしい・・・
- どうしても超忙しいパパもいることも前提に。
- パパには会社から意識付けを働きかけてほしい。
- 会社の上司も子育てしている人が増えているから変わってくるかも。
- フリーランス自営業も(取引相手に言いにくい!)休業の補償が必要。
- 子育て世代の仕事の声はあがるが、子育てしてない人や、未婚の人たちとの溝はうめないとうまくいかない。

### ク まちづくりに関すること

- ベビーカーでも人とすれちがえるくらい広い道がほしい!
- 子どもをだっこからおろせる場所がもっとまちにあってほしい。
- 育児・子育てスペース、男性が入れなかつたりして施設が使いにくい(オムツ替えとか)
- 全ての駅にキレイな授乳室&ベビーカーで入れるトイレがあるといいな。
- エレベーターふやしてほしい。
- エレベーターでの経路がなかなかわからない。
- 子どもがさわぐと困るのでバスに乗れない。冷たい視線を感じる!!
- 電車やバスでの移動がとにかく大変。
- 坂が多いので、移動手段が充実すると良い。(ベビーカーでの移動が大変)
- 自転車や車が無い為ベビーカーでスーパーや大きなショッピングモールに行くのですが、子供はお店のカートに乗りたがるので、ベビーカー置いておけたらとてもありがたいです。
- 赤ちゃんと行けるカフェ。・座敷(ねかせられる)・トイレ、授乳。

### ケ 子育て全般(理念等)に関すること

- 子どもが大事にされていることを実感できるような世の中になってほしい。
- 子育てしやすい街を目指すと同時に”産みやすい街”でもあって欲しいと思った。
- 子育ての問題を解決すると実は皆にやさしい街になるのではないかな。
- 「子育て」のまん中のこどもの不在は問題だと思う。

### コ その他

- 歩きタバコが多く、子どもの顔の位置でとても危険。健康被害もこわい。

- 家庭内で子育てについて、お父さんからの情報提供することが少なく、ママ発案がほとんど。夫への情報提供者が妻になってしまっている。(夫への説明が大変で負担)
- 夜泣き対応などパートナーに気をつかう。大人の機嫌を取ることもある。
- パパがストレスフルにならないよう自分が頑張ってしまう。
- 保育園でパパの姿を見ることが増えた。以前はこんなに多くなかった。パパが抱っこしている姿も増えたので、男性の育児参加も増えていると思う。

#### 4 前回（5年前）のグループトークとの比較など

##### (1) テーマ①「子育てで悩んでいること、困っていること、課題に感じていること」

最も多かったのは、5年前と同様に「保育・預かりの場の提供」でしたが、全体に占める割合で見ると17%から13%となり、そのほかの声の割合が少しずつ増加しており、悩みやニーズが多様化しているものと思われます。また、「行政手続や公的支援に望むこと」が4%から11%に増加しており、中でも、子育ての経済的負担の大きさに関する声が多く聞かれました。

##### (2) テーマ②の「こうなったらいいな、こんな支援があったらいいな。」

「子どもの居場所」に関することが最も多く、雨の日の遊び場を求める声や、公園の利用方法、既存の公共施設の利用方法や、放課後の居場所、不登校などの場合の学校以外の居場所が必要という声などがありました。

また、テーマ①と同じく「行政手続や公的支援に望むこと」が4%から13%になり、経済的支援の充実や、手続のオンライン化、移動手段の補助を求める声が多く見られました。また、「親の居場所」に関する声についても、3%から9%に大幅増となりました。「子育てをしている親と知り合いたい」「パパたちの交流する機会や場があるといい」という声のほか、子連れイベントを求める声も多く、知り合う機会や場を求めている実態が見られました。

5年前は2番目に多かった「保育・預かりの場の提供」に関することは、15%から10%になり、保育園入所や一時預かり、病児保育に関することのほか、また「ちょっとだけ預けたい」「ちょっと見てほしい」といった様々な内容がありました。

##### (3) その他

数は多くありませんでしたが、「保育園へのお迎えや病院でパパが珍しくなくなった」「5年前よりも父親の育児参加が増えたと思う」など、子育て事情の変化に関する声もありました。

#### 5 次期計画への反映

今回のグループトークにおける意見交換の結果については、令和6年5月頃、計画策定に向けた議論を行う横浜市子ども・子育て会議等で報告を行うとともに、頂いた意見等を十分に踏まえて計画素案を作成してまいります。

また、グループトークでは、「こういうことを言う機会が増えるとよい」「言語化することでモヤモヤがはっきりした」などの声も複数いただきました。グループトークに参加いただけるのは、募集に応じて申込をいただいた一部の方ですが、対面でやり取りすることの大切さを改めて感じる場ともなりました。運営にご協力いただいたワイワイ会議の皆様からは、計画策定や推進に当たって、市民の声を聞く場を設けることについて仕組み化するべきとのご提案もいただきました。